

平成 27 年 11 月 10 日

高知県病院薬剤師会

会 長 宮 村 充 彦 様

高知労働局労働基準部長



ノロウイルスによる感染性胃腸炎の感染制御対策等の周知等について

平素から安全衛生行政の推進につきまして、格別のご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、ノロウイルスによる感染性胃腸炎による患者発生は、例年、12月中旬頃にピークとなる傾向があり、この時期に発生する感染性胃腸炎の集団発生例の多くはノロウイルスによるものであると推測されているところですが、国立感染症研究所によると、今シーズンの感染性胃腸炎についてはノロウイルスによるものでは GII. 17 が主流となる見通しとされています。このウイルスは、これまでの流行の主体であったノロウイルスと比較して、迅速診断検査キットによる検出感度が低いことから、感染予防対策の遅れにつながる恐れがあることなどが指摘されているため十分留意が必要であります。

事業場において、ノロウイルスによる感染性胃腸炎が発生した場合には、感染した者の糞便・吐物から他の労働者への二次感染が想定されることから、ノロウイルスに関する基礎知識や感染予防等についてまとめた「ノロウイルスに関するQ&A」や「ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い」を参考に、糞便・吐物の適切な処理、手洗い等の衛生管理についての周知等により、感染性制御対策の取組が促進されるように御協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、「ノロウイルスに関するQ&A」（厚生労働省ホームページ掲載あり）を添付しておりますが、他の文献等につきまして、以下に記載しましたので参考としてください。

(参考)

1 「ノロウイルス検出状況」

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

2 「ノロウイルス GII. 17 型の流行とその特徴について－三重県 (IASR2015 年 5 月号)」

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/1023-disease-based/na/norovirus/idsc/iasr-in/5695-kj4233.html>

3 「ノロウイルスに関するQ&A」

(厚生労働省ホームページ)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

4 「ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い」(動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=z7ifN95YVdM>